常盤の翠

志・寛・錬

発 行
令和3年7月20日
鹿児島市立伊敷中学校

夏休みの充実した生活で 将来 真に生きて働く学びを

校長　河瀬 雅之

先日、東京都大田区にお住まいの方から手紙をいただいた。伊敷中学校を昭和三十一年に卒業された方からの手紙である。そこには、中学卒業後ふるさとを遠く離れて生活したご本人の思いと、母校伊敷中へ、鹿児島へと集団就職してきた頃の思いが綴られていた。そしてその母校に少しでも恩返しがしたいと、寄付の申し出でが記されていた。

早速記帳してみると、そこには百万円の入金記録が、連絡先には住所とお名前はあったものの電話番号はない。すぐに感謝の気持ちを伝えなければと思い電話番号を調べ連絡を取った。

電話先の声は、お元気そうなご婦人であった。

「中学卒の労働力が金の卵と言われていた時代、多くの友人が、関東、関西へと集団就職していく中、私も東京で新しい生活をスタートしました。その時感じたことは、教科書で学んだ事だけでは社会に出た時ほとんど役に立たないということです。幾度も壁にぶつかり、くじけそうになりましたが、その時、自分に壁を乗りこえる勇気をくれたのは、伊敷中で学んだ『自発学習』の教えです。」

「当時伊敷中学校では、全ての教科で『自発学習』に取り組んでいらっしゃいました。その教えが、様々な困難と出会った時、いつも私を支えてくれました。」

「今は夫と二人、年金暮らしとはいえ二人で暮らすには十分な蓄えもありますが、贅沢をしなければなんとかやっていけます。ですから、わずかですが、恩返しの気持ちを込めて、伊敷中学校で役に立ててほしいのです。」

お話を聞きながら、電話の本校卒業後六十有余年のご苦労を感じずにはいられなかった。

伊敷中の研究を紐解くと『自発学習』は第一回の研究テーマであった。生きていくことで精一杯だった時代、子供をどう導くか。研究誌には「自発より強制を選びたい衝動に駆られる。幾度か計画しては挫折し、幾度か生徒を信じて裏切られた。だが、やがて少しずつ軌道に乗り始め、自主的な胎動が感じられ始めた。」と書かれている。

その頃の取組が今の本校の伝統につながっていると考えると実に感慨深い。奇しくも伊敷中学校では今、「自ら意味を考え判断し、行動できる生徒の育成」に取り組んでいる。**時を経ても、目指すものは変わらない。**

◇　◇

先日、学校にお礼の電話をいただいた。カギをなくして玄関に入れない小一の娘さんに連絡をとるため、弟が通う幼稚園に連絡をとるなどして行ったという。その日は気温35℃に迫る炎天下。そのままでは、熱中症の危険もあっただろう。

小一の児童から必要な情報を聞き出し弟の情報にたどり着くまでには帰宅するかもしれない母親を想定し3人はその場に待機した判断はさすがだ。教えても簡単にできる行動ではない。考えて行動するお手本のような善行であった。

時間を有効に使い、自ら求める学習・体験で、将来真に生きて働く力を身に付けてほしいと願っている。

明日からいよいよ夏休み、時間を有効に使い、自ら求める学習・体験で、将来真に生きて働く力を身に付けてほしいと願っている。

絆を深めた音楽コンクール

７月９日（金）、宝山ホールで音楽コンクールが行われました。最近のコロナ対策に関するガイドラインでは、宝山ホールに千五百名を収容する事ができます。しかし、本校では生徒間の間隔を十分確保する目的から、定員の半数以下に当たる六百名を定員としてコンクールを実施することにしました。

制限下ではありましたが、それぞれのクラスの個性が表れ、「○組らしさ」が伝わる素晴らしいコンクールになりました。この背景には教員の指導もあったかもしれませんが、何といっても、生徒の努力の成果だったと思います。生徒が音楽そのものを楽しんでいる姿を前にし、『きっとこのクラスは元気があって笑顔が絶えないのだろうな。』『このクラスは皆が優しくて安心して過ごしているんだろうな。』と、『クラスのカラー』を感じながら鑑賞しました。

夏休み後の二学期は、学校行事が一番多く、盛り上がる学期です。音楽コンクールと同様、クラス全員が互いに共鳴し合い、『クラスのよさ』をさらに高め合う学期にしていきましょう。

情報モラル教室で学んだ事

あなたが送った『明日、どこに遊びに行く?』というメッセージ。その返信が『別にどこでも。』だったなら、あなたはどう思うでしょうか?

７月２日（金）、生徒対象のオンラインによる情報モラル講演会を学年ＰＴＡの時間帯を利用して実施しました。テーマは『想像』。このメッセージを送ったら、相手はどのように感じるだろう?そのようなことを『想像』しながらスマホを扱う力が求められています。スマホの先には人がいます。相手の立場に立って考える『想像』力を高めていきましょう。

タブレットテスト実験実施

先週一週間、全校生徒を対象にタブレットによる学力テストの実証実験を行いました（主催：ＮＴＴ）。まだ開発中ではあるものの、数年後にはこのような形で学力テストが行われる日がくるのかもしれません。先週は文部科学省から、タブレットを利用した全国学力・学習状況調査（全国的な学力調査）の方針も示されました。教育の情報化は確実に進んいます。

スマホのルール再確認

明日から夏休みがやってきます。これを機に、スマホ（スマートフォン）の使い方に関する注意事項として、特に次の２点についてご家庭でも再確認をお願いします。

① スマホを使う適切な時間は?

毎年夏休みに、スマホが原因で生活リズムを崩してしまう生徒がいます。崩れた生活リズムは簡単には戻せません。スマホを使っても良い時間帯について、再度確認をお願いします。

② メッセージ送信のモラルは?

ライン等が原因で人間関係を悪化させてしまったという話しをよく聞きます。「人を傷付ける文章は絶対に送らない」「人の顔など肖像権に係るものは送らない」など、ライン等を使用する際のモラルについてもご確認ください。

お礼　～第一回資源回収に際して～

７月10日(土)は資源回収の実施日でした。雲の動き等を勘案し、当初は実施の予定でしたが、急な天候の変化から中止を判断いたしました。直前の変更で皆様には大変なご迷惑をおかけいたしましたが、臨機応変に対応してくださりありがとうございました。PTA 執行部の皆様、すでに軒先等に出されている古紙等を回収してくださった地域部の皆様、大変な雨の中ご協力いただき、本当にありがとうございました。

9月 主な行事予定

１日	２学期始業式
２日	三校合同あいさつ運動
	夏休み明け課題テスト（１・２年生）
	第１回共通実力テスト（３年生）
７日	教育実習スタート
11日	土曜授業
	生徒会立会演説会
15日	食に感謝する日
	体育大会予行
19日	第７５回体育大会
29日	教育実習終了

お知らせ

９月19日の体育大会に向けて、９月１日から体育大会練習が始まります。

この時期一番心配されるのが熱中症です。体操服に加え、帽子と水筒を確実に持たせてください。